




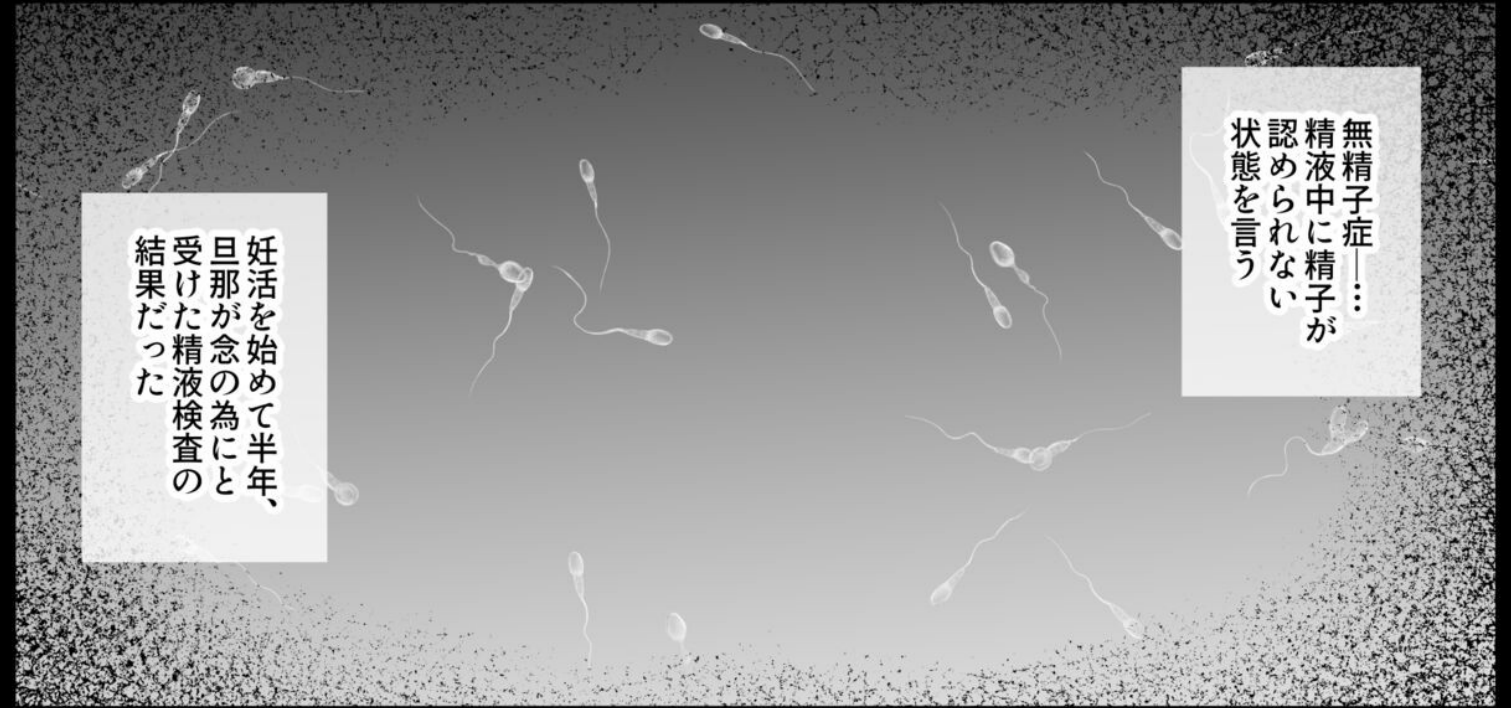
孕ませ屋
~shigeo~
繁雄

本編93ページ




男の子なら野球でも
やらせたいな…
女の子なら…

二人の子供を産んで
幸せな家庭を築いていく
ものだと思っていた



無精子症…
精液中に精子が
認められない
状態を言う

妊活を始めて半年、
旦那が念の為に
受けた精液検査の
結果だった



私と圭太の子は
授けられない

思い描いていた
きらきらとした未来に
影が差すのを感じた



不妊治療を受ける
ことにするも、
途中で断念せざる
を得なかった

時間の確保や
薬の副作用、
保険外の治療費…

成功するかも
いつ終わるかも
わからない治療に、
肉体も精神も
疲れ切っていた



絶望しかけていた時、
とあるサイトに
目が留まった



もう二人の子供は
望めないんだ…

孕ませ屋

～愛するパートナーとの
子供を望めない方へ～



孕ませ屋

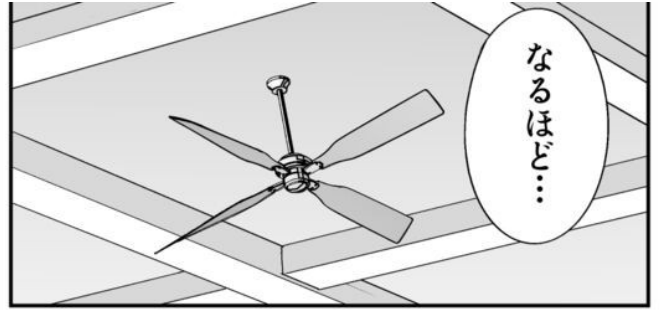
~shigeo~

繁雄





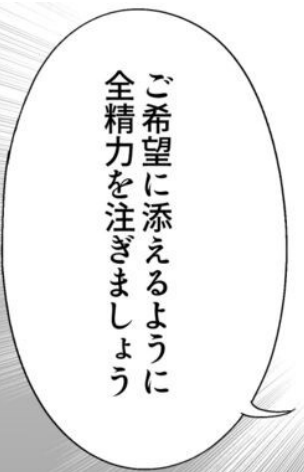
なるほど…



お子さんを望む女性に
命を宿すのが私の使命です



ご希望に添えるように
全精力を注ぎましょう



そういった経緯で
私の所へ…

いやいや…
さぞお辛かった
事でしょう



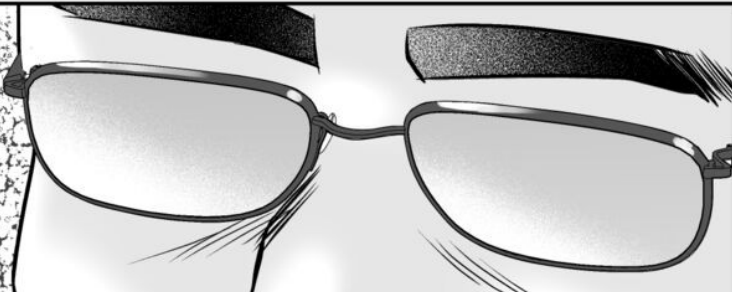
よろしく
お願いします



良かった…
誠実そうな人で



それでは
ご契約書に
サインを





なんちゅう
けしからん身体を
しとるんだ君は…

中に出すぞ…!!



合意の下で
思う存分種付け
できる…

?

孕ませ屋の特権だ



たまらん…

こんなに若くて
美人な人妻に

おめえ



それでは週末
約束の日時に

はい、ありがとう
ございました



この人妻の子宮に
早く種を蒔きたいと、
せがれが訴えて
いるよ…

私は人一倍、人妻を
孕ませたい願望が
強いのだと思う



自慰は決まって
人妻物の孕ませAVや
同人漫画だった

40過ぎて童貞という
モチない人生と、
妻を持つ男性への嫉妬が

人妻を孕ませる事への
執着心を肥大化させた
のかもしれない



万年派遣のライン工で
金も未来も無い私には

子孫を残すこと
など出来ない
諦めかけていた



知ってすぐに
サイトを立ち上げた

何十年も
抑圧されてきた
雄としての本能が、
私を突き動かした

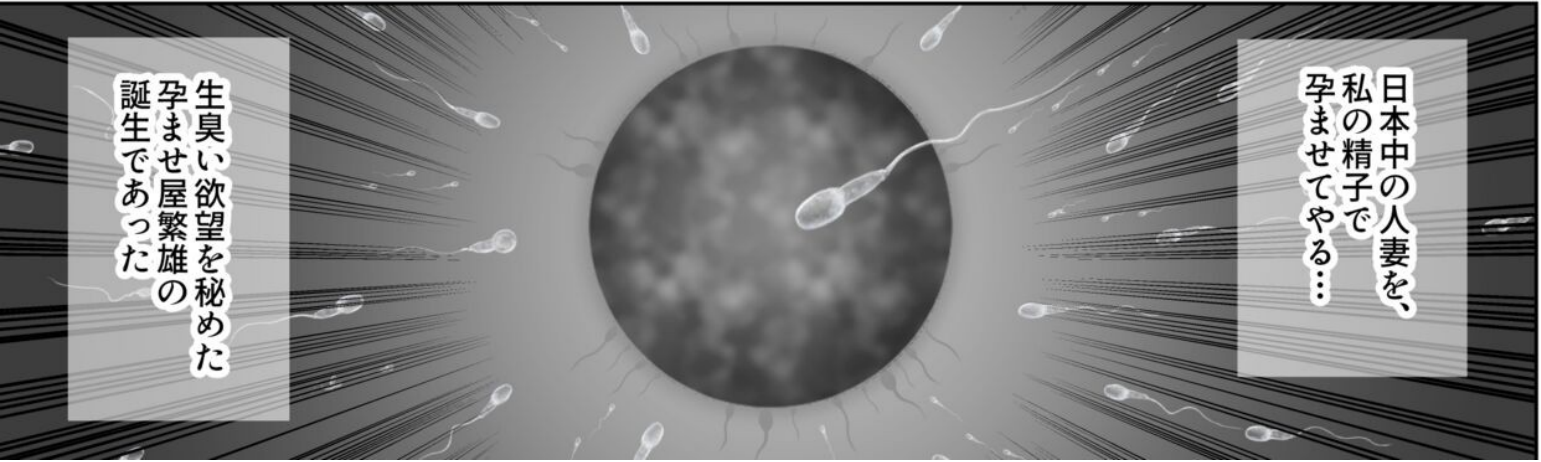
カタカタ
カタカタ



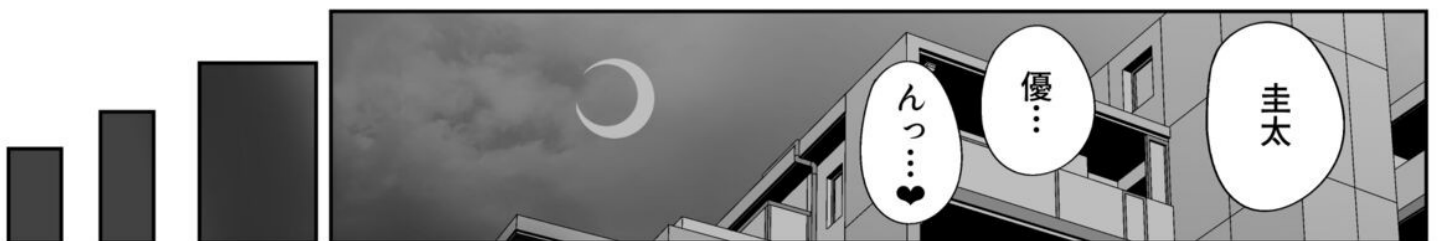
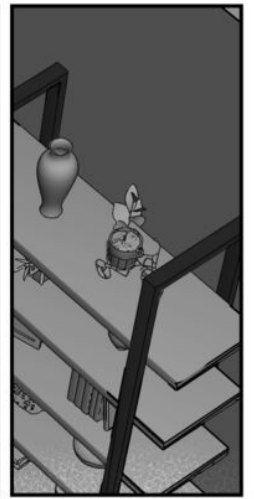
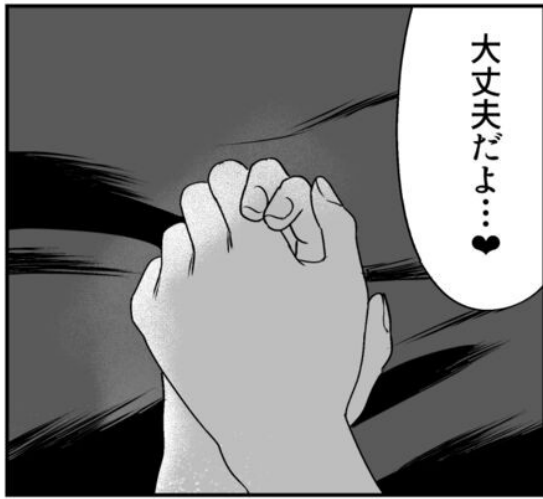
孕ませ屋というものの
存在を知るまでは……

日本中の人妻を、
私の精子で
孕ませてやる……

生臭い欲望を秘めた
孕ませ屋繁雄の
誕生であった

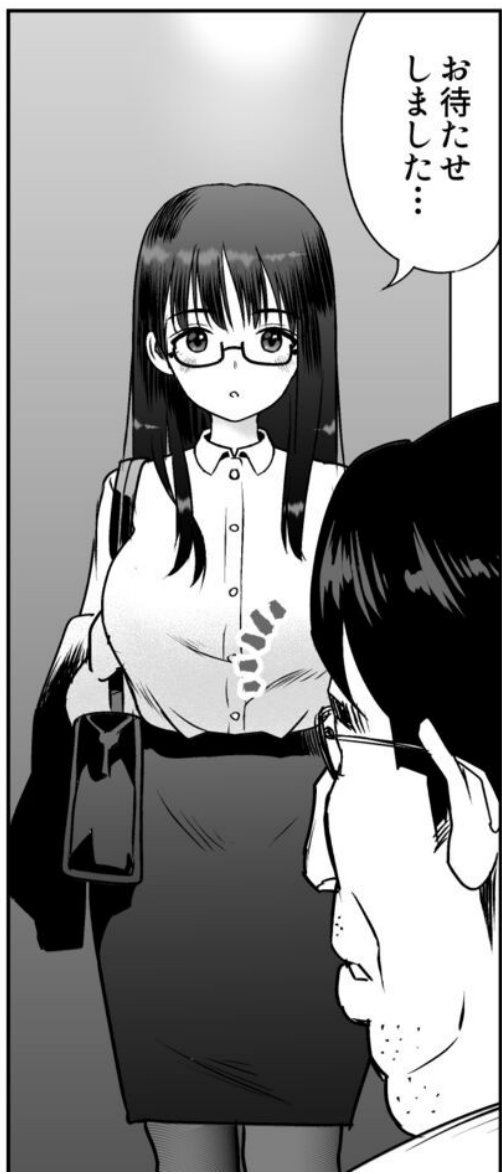








そして
その日が来た……



お待ち
しました……



おかし
な……



さあ始めようか

柔らかく張りのある肉の感触…

×わっ

すわん

甘い髪の匂い…

…っ！

重量感のある胸…！！

むぎゃー



たまらん…!

存分に味わって
やろう…!



身を委ねるしか
ないのだよ…

種を付けられる為に
ここへ来たのだから…!



最初はそう、
みんな嫌がるんだ…

だがそんな
抵抗は無駄だ

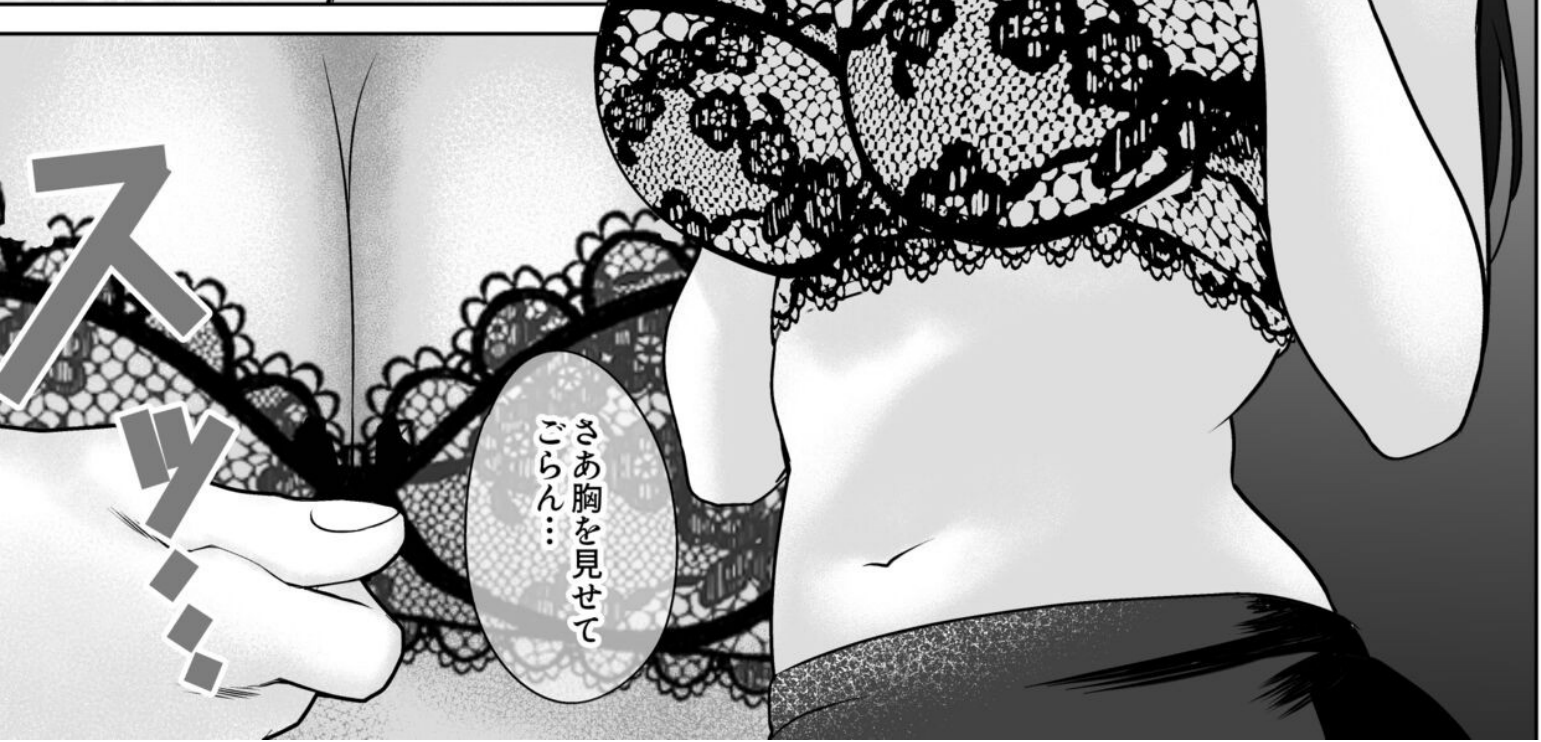
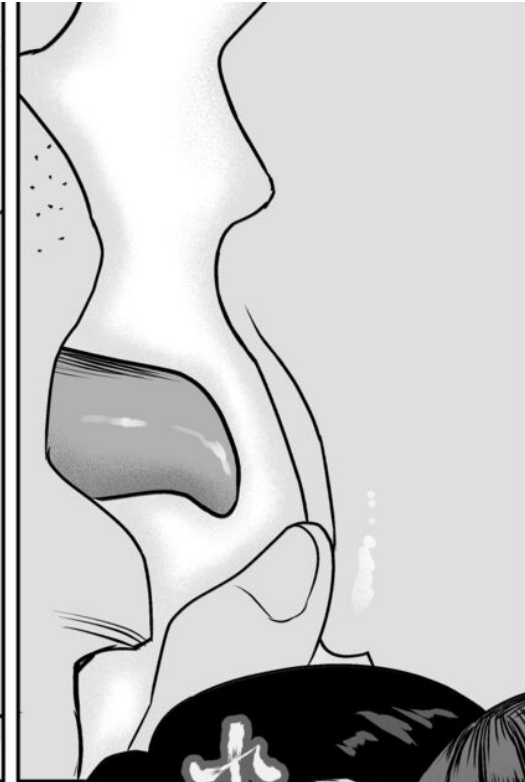
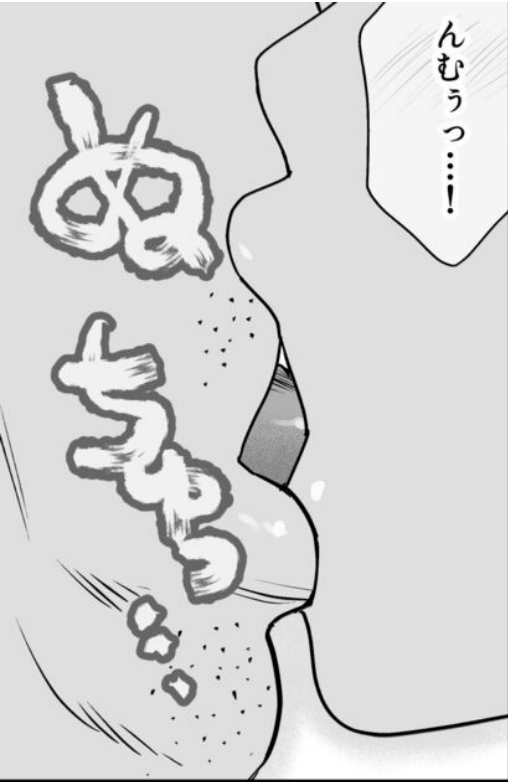


なんか…

なんか…

思ったより
嫌かも……!!





口の中で
幼虫が蠢いて
るみたい...

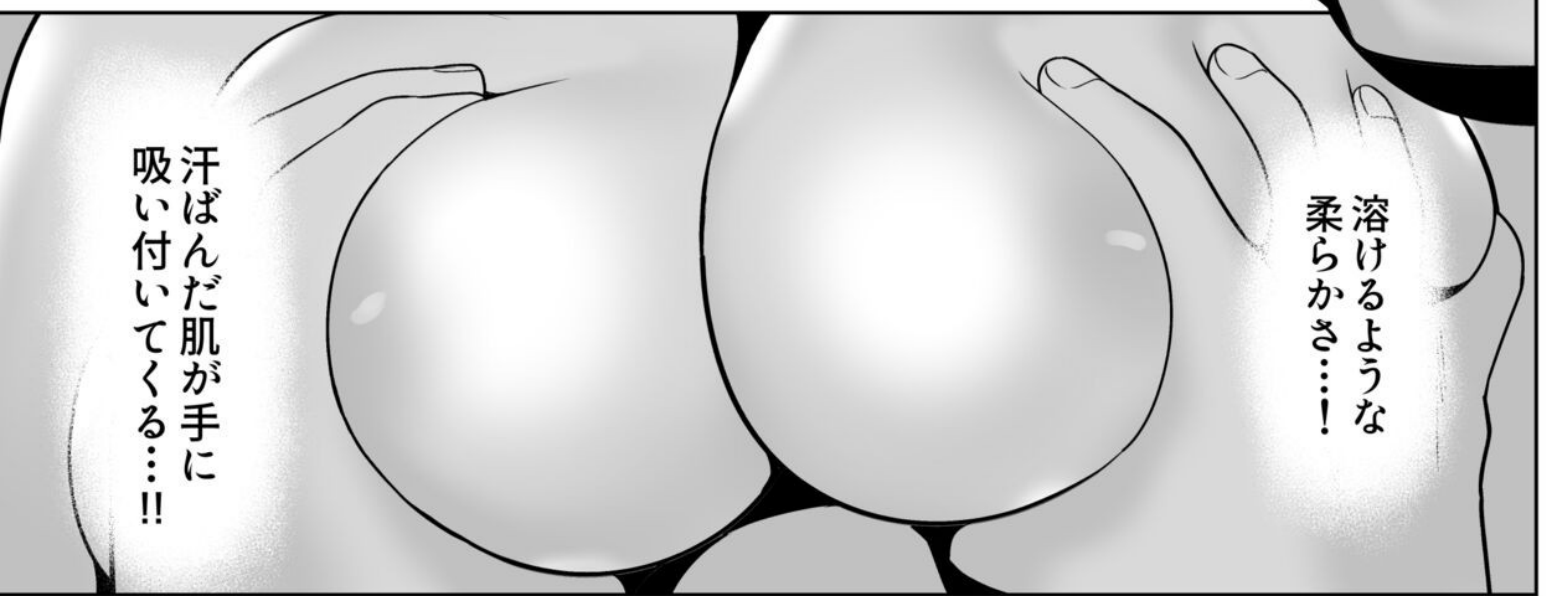
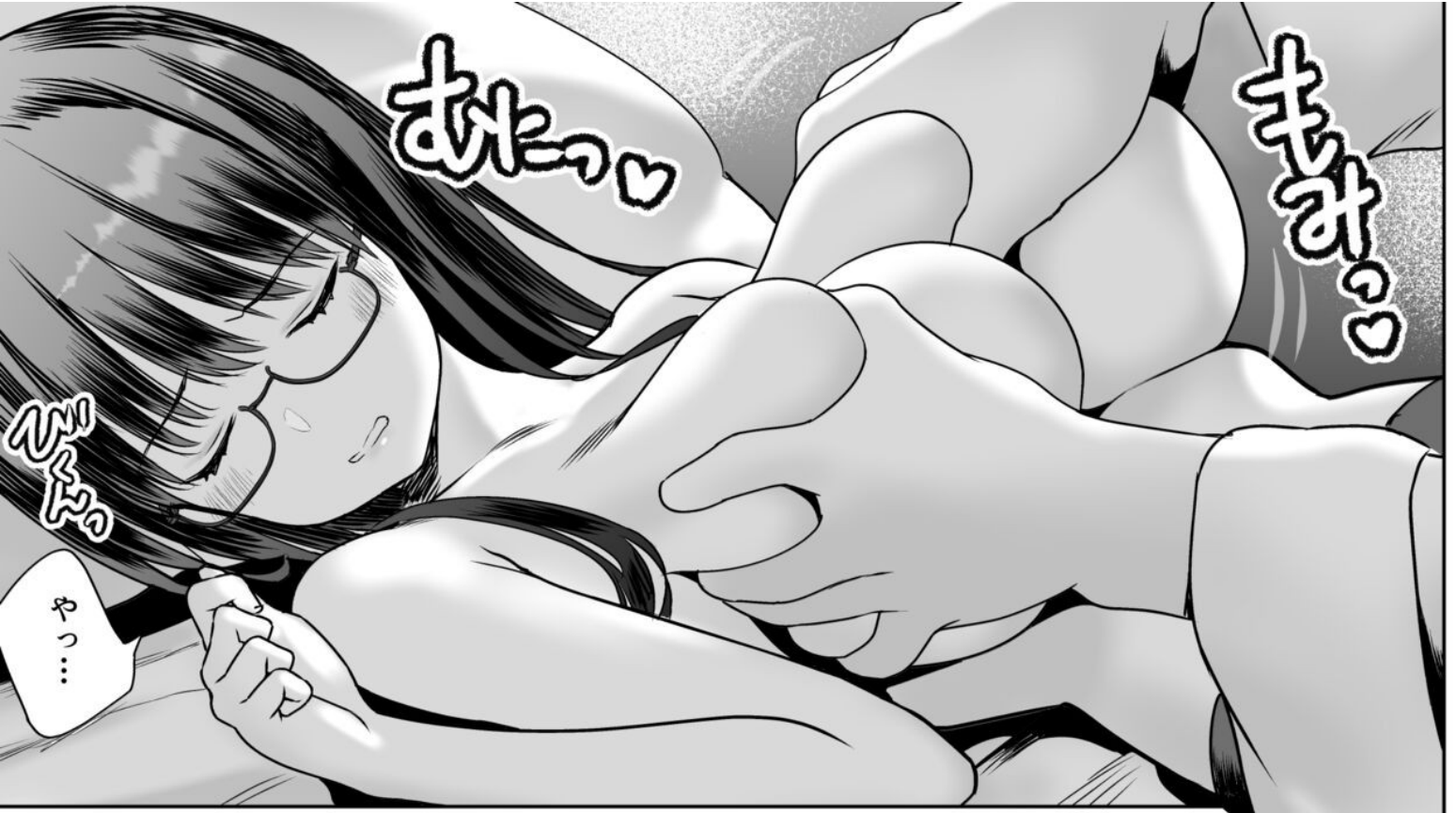
さあ胸を見せて
ごらん...



辛抱ならんっ...



なんちゅう卑猥な
おっぱいしてるんだ
君は...!!







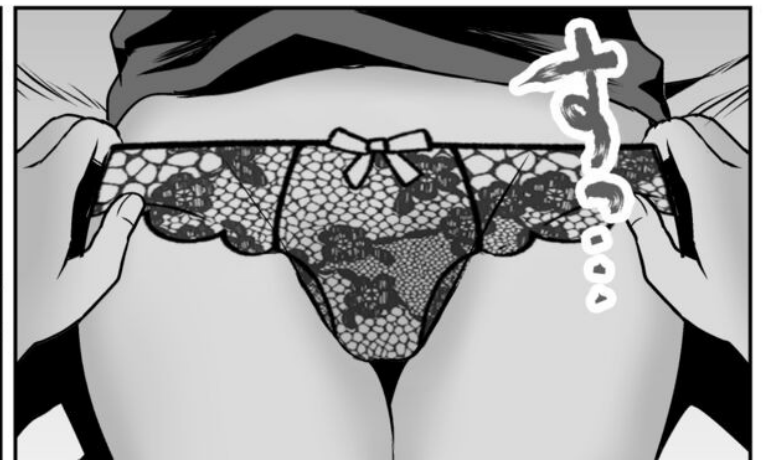
ううっ
…なんか

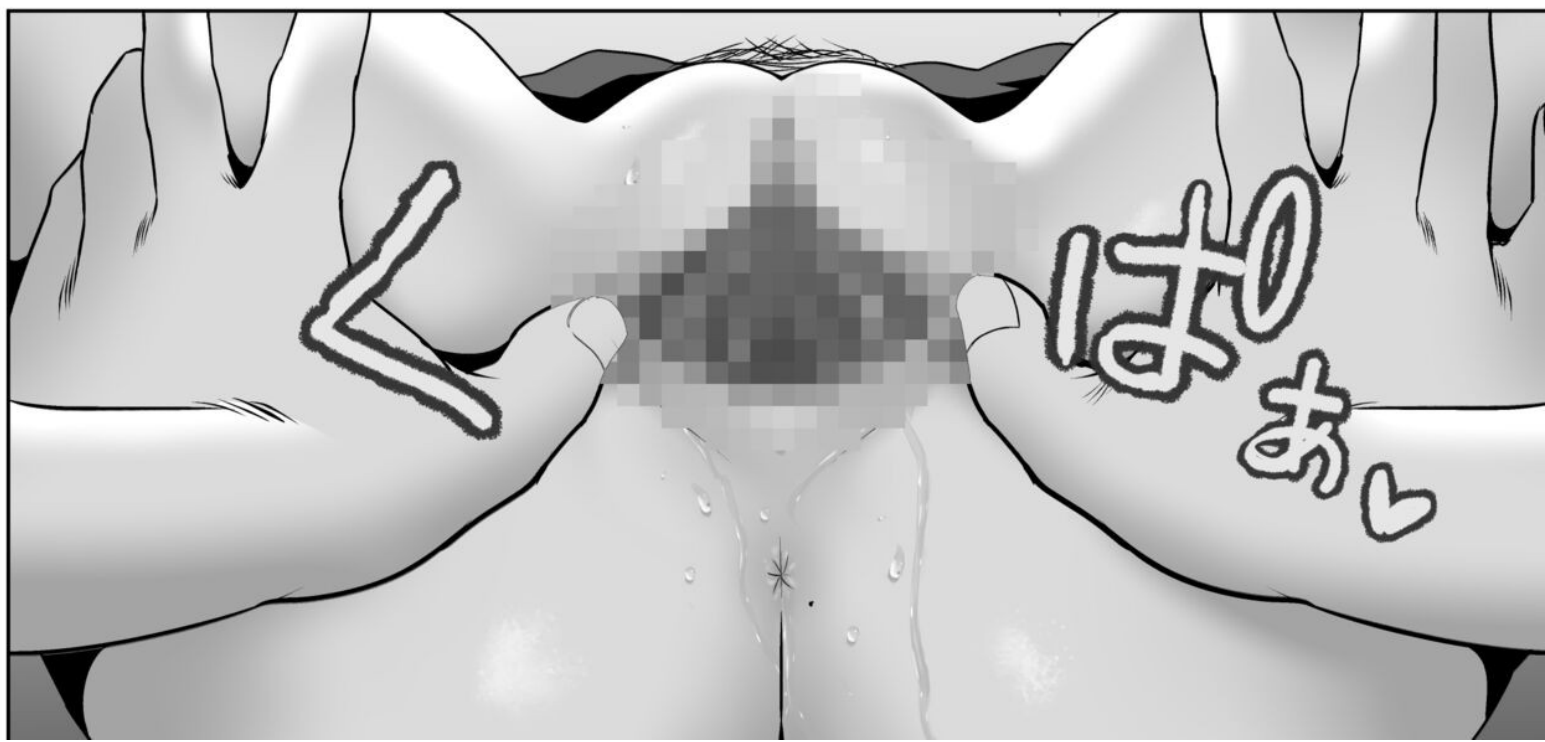
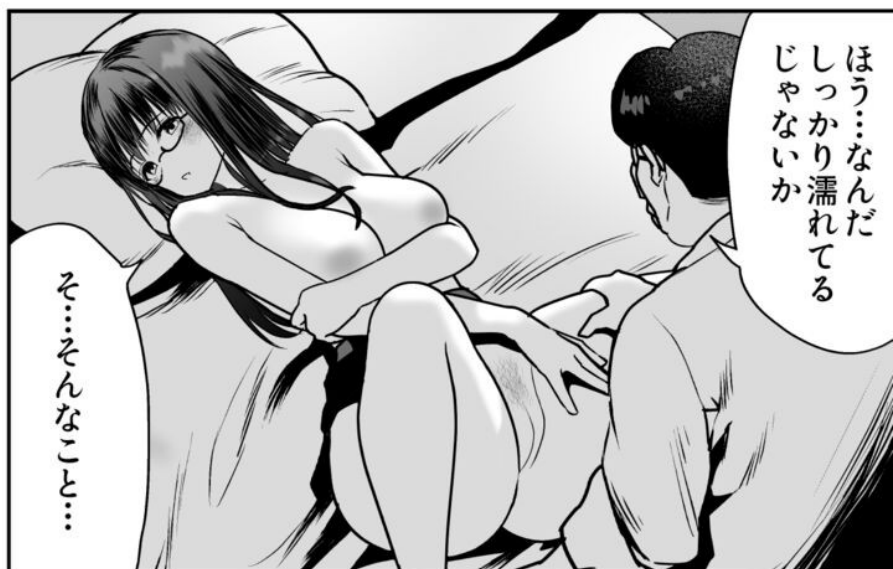
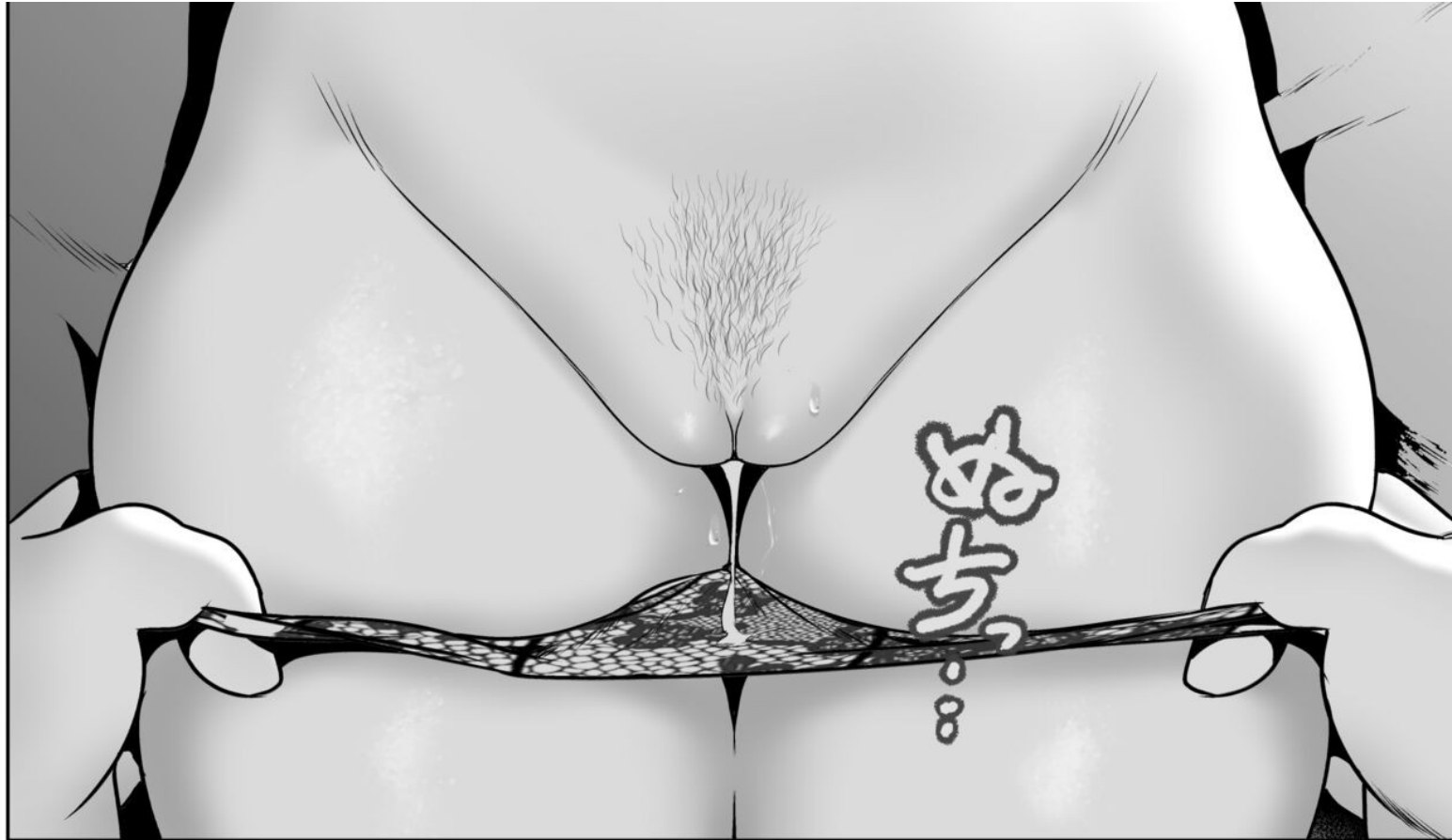
変な感じ…

あぁっ…

股間が湿り気を
帯びてきた…

そろそろか…







だめっ…
いっちやうっ…

あっあ

あっあ

あぁあっ…!!

すぽん

んっあ

ちゅぽん

ちゅぽん

ちゅぽん

んっあ



ふふ…
びしょ濡れだよ

ちゅぽん

はっ

はっあ…

はっ

はっ…



今度はこれを使ってみるか

はっ

…



我慢の限界の
ようだ…

そろそろ私の
チンポも



おやおや二度も
イってしまつて…

はま…
とんだ淫乱だ…



も…もう十分
濡れてる…ので

そろそろ…



えっ…

そうだな…



ふっ...

すっ

りゃ!!

ぐんぐん

奥まで
ずっほしっと...

ああっ...

すっ

ちゅっ

たくさん
私の子種を
注ぎ込んで
やるからな





やだ待って...

ソララッ

ちゅぽ

ん

ぽん

ちゅぽ

ぽん

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ぽん

ぽん



激しすぎっ.....!!

ちゅぽ

あ

ぽん

ちゅぽ

あ

ぽん

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ぽん

ちゅぽ



私のちんぽの形を
まんこに叩き込んで
やるからなっ!!

奥のっ

奥までのっ!!

やっあっ.....!!

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

あ

ちゅぽ

ぽん

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ







やだっ...また
来ちゃうっ...!!



子宮の奥に
たっぷり注ぎ込んで
やるからなっ...







どうだった!?
孕ませ屋…!

…!



ただいまー

どっどっ…



先にご飯
作っちゃうから

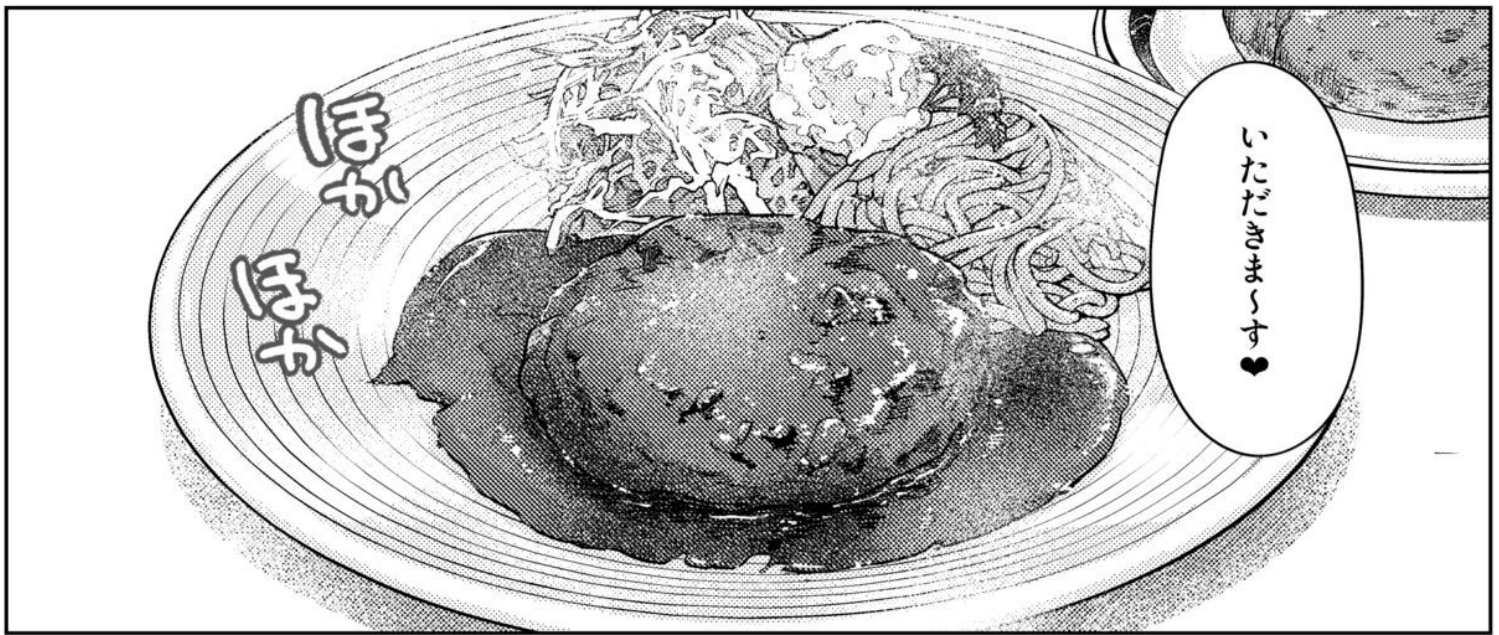
ハンバーグで良い?



なあにいい
慌ててえ?

くすっ

ガキヤ…



いただきます♡

ほか
ほか

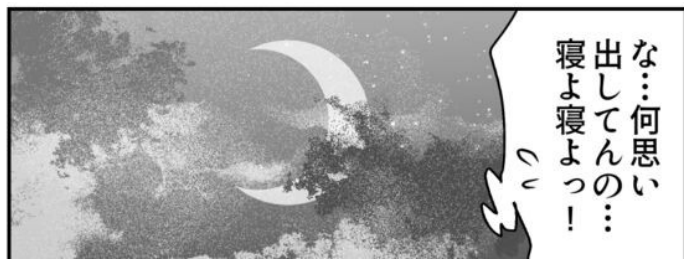
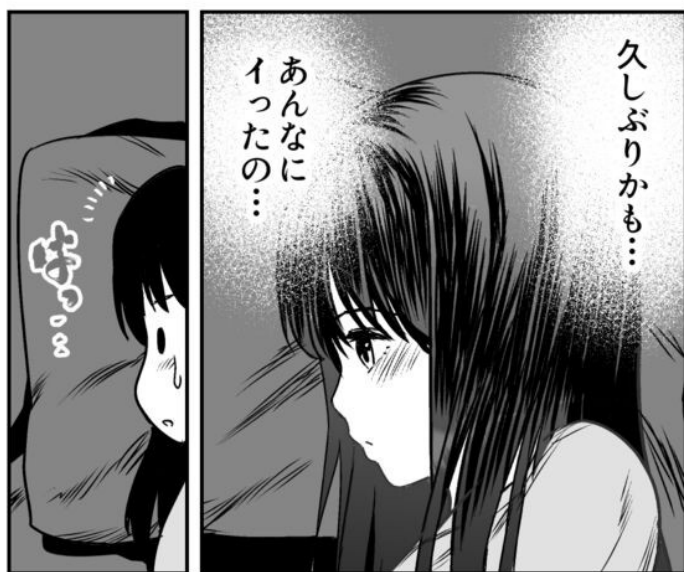


どうって
べつに…



どうだったんだ?

…で?



初回の性行為では
妊娠に至らず

お待たせ
しました…

これ以降
十数回に渡って
孕ませ屋と身体
重ねる事になる…

は…

恥ずかしいん
ですけど…

良い…
素晴らしい…!

衣装たくさん
買ったって
良かった!

今日はコスプレ回
だから！ねっ！

さあ始めようか…!

ももも

なんだこの
だらしないケツはっ！

ほらもつと
兎つぼく鳴かんからっ！！

受け取れ変態
エロ兎っ！！

ちんぽ

ああっ！！

何回イってた？

はっ

は……

えっ……
びよ……

えっ！！

あ

ちんぽ

ちんぽ

あ

あ

んああっ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ



フレイフレイ
繁雄っ…

これで
良いですか？

良いわけ
無いだろうこの
スカポシタン!!!

あぁっ…!

気持ち
こもつとらんっ!!!

ほらもつと心から
応援してっ!!!

繁雄さん
がんばっ…

やぁっ…!

あぁっ
あぁっ
あぁっ

あぁっ
あぁっ
あぁっ



先生…単位
貰えませんか…？

なんでもするので…

けしからんっ…
裏取引だっ…!!

単位はやらんが
精子はくれてやるっ!!

孕めこの
雌豚がつ…!!

嫌ああっ!!



繁雄さんとの行為は
回を重ねる度に
より過激になって
いった

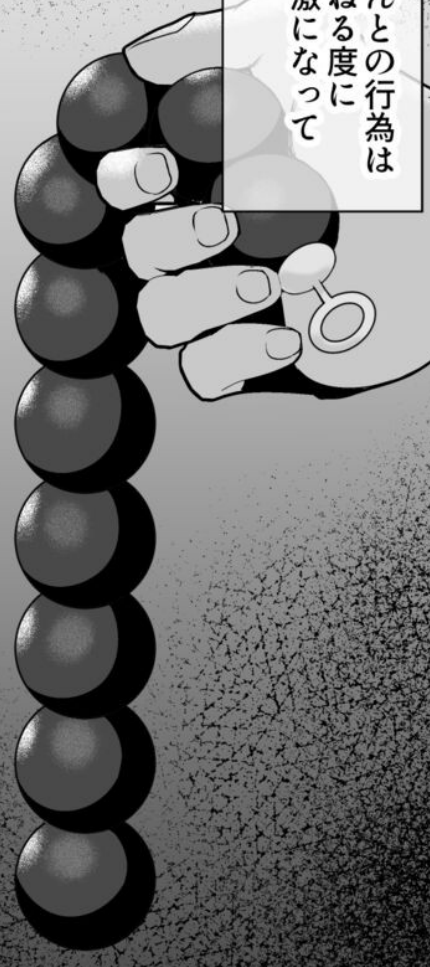
どうだ優
初めての
アナルは…

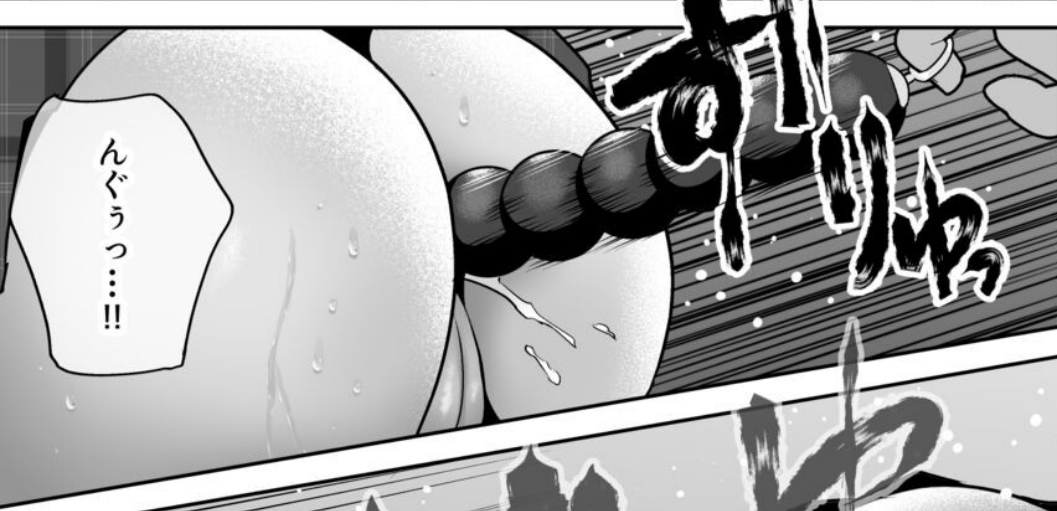
っはま…

は

は

は…恥ずかしい
…です…





ふふ…鳥肌が
立ってるぞ

ひく…

お漏らしまでして
初めての快感だろう

なにこれっ…

はま…

おしりで
イっちゃった…

穴がほぐれたようだ…
これで私のでカマラも
挿れられるだろう…

はあ…

いやあ…

はま

く

く

く





どうだ優デカマラで
ケツ穴犯される
気分はっ!!!



くっ!!ごりごりカリ首を
擦り上げてくるぞっ!!!

うぐっ...



ん...

ぢゃん!!

だめっ...お尻
掻き回されて
またっ...



くっ...刺激が
強すぎるっ...!!

中に出すぞ優っ...!!



ひぐう...!!

ん...

お尻 挿入

や...やっと
終わった...

は...は...

は...は...

シャワー浴びて...

こらこら、
ケツ穴じゃ
孕めんだらう

膣にも注ぎ
込まなくてはな!

ふえっ...!?

す
ぽ
ちゅ
ちゅ
!!

んああっ!!

いくぞっ...

すぽちゅちゅ...

もういい
もう無理っ!!



奥当たっっちゃうっっ...♥

だめっ...

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

んあっ

アッアッ
アッアッ
アッアッ

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

子宮が精子欲しさに
締め上げてくるっ...



もう無理
わかんないっ...

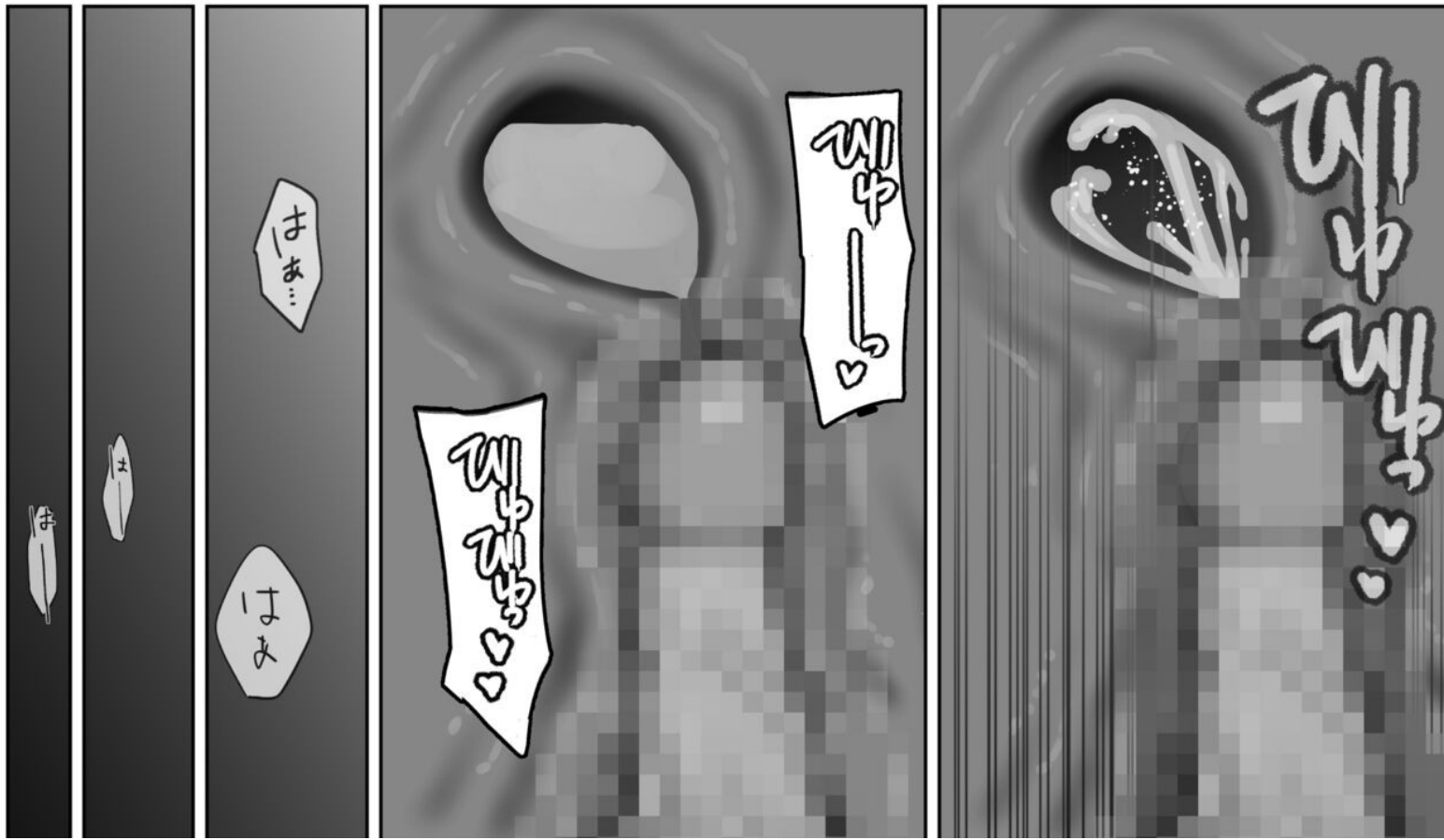
ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

ぼんぼん
ぼんぼん
ぼんぼん

いくぞ優っ...!!



いつの間にか私と
繁雄さんとの関係は

ちやん...

一口に「精子提供者」と
表現できない程
親密になっていた

でね、課長が
あとから文句
言ってきたね

ちやん...

先に言ってよ
もうっという

優...

ス...

ちやん...
せいで

ちやん...

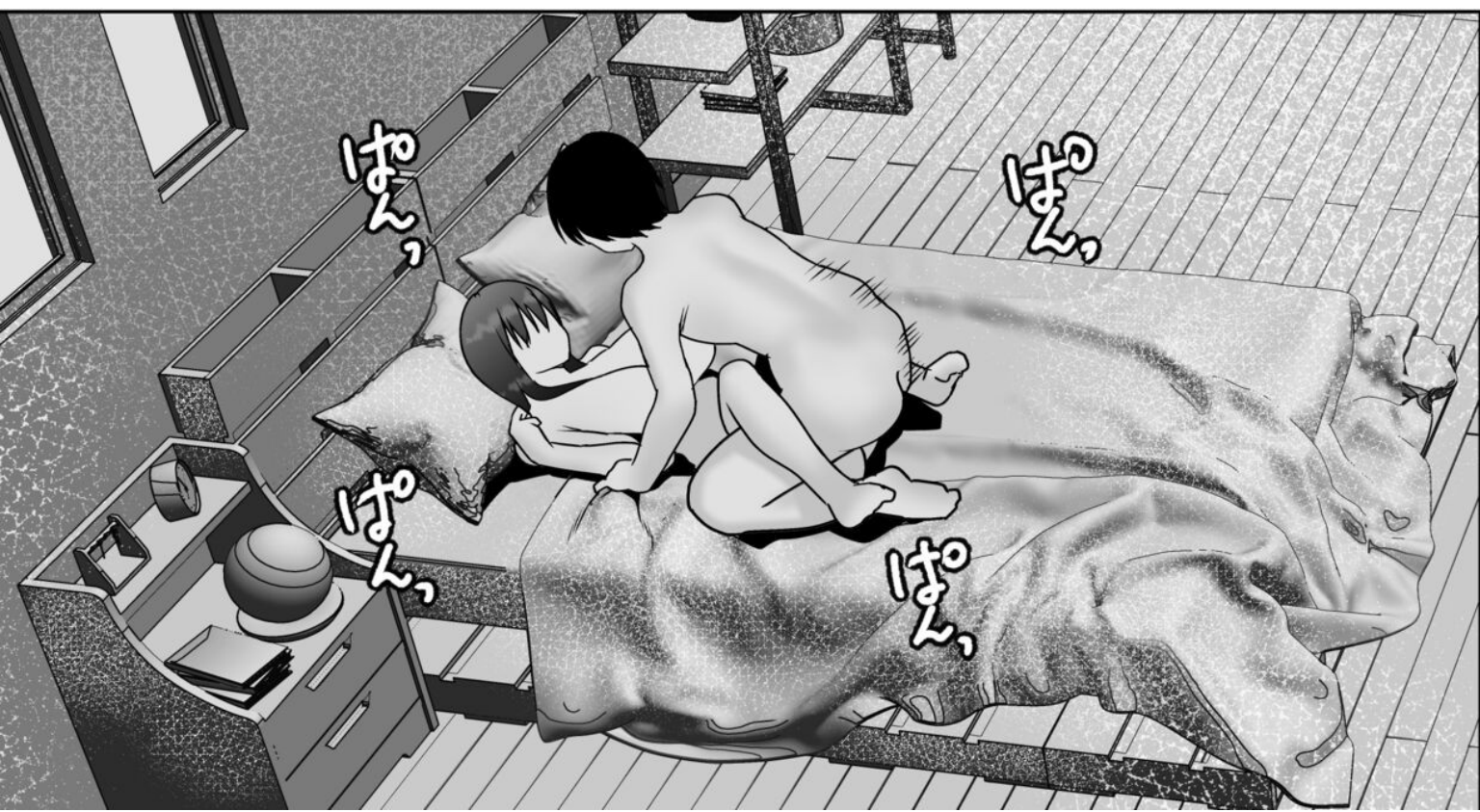
トコト...

トコト...

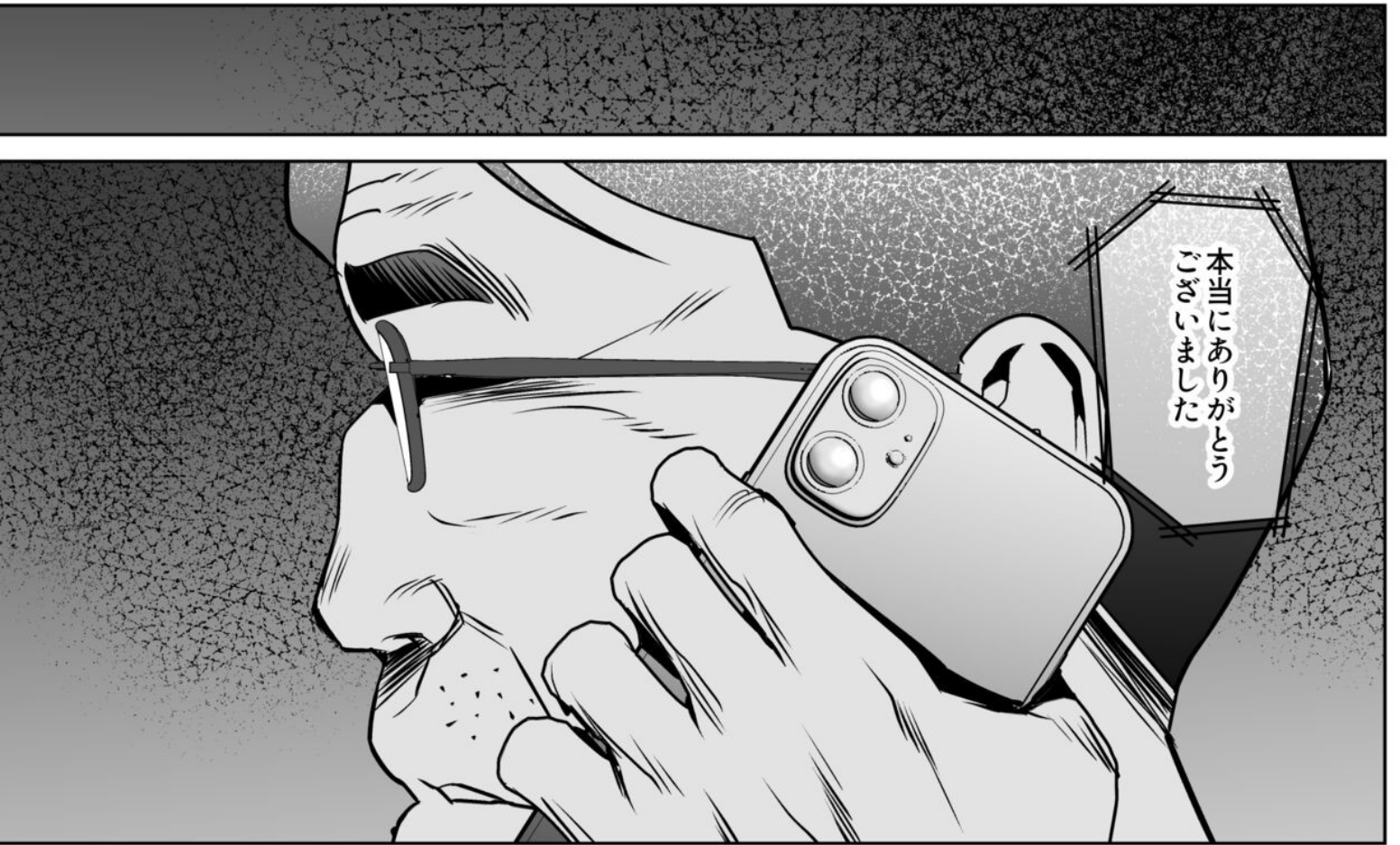
トコト...

トコト...

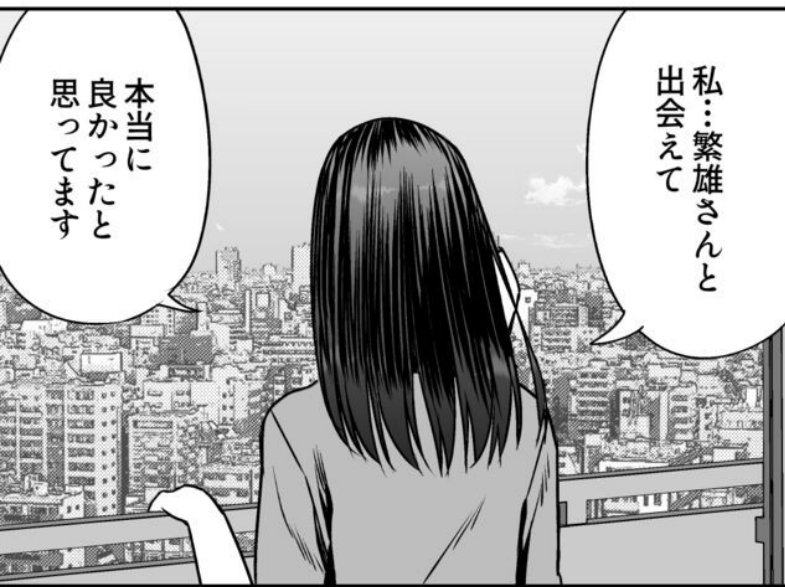








本当にありがとうございました



本当に良かったと思つてます

私：繁雄さんと
出会えて



私は無事に
孕ませ屋の使命を
果たせたという
ことですか

はい



沢山身体を重ねて
いろんな話をして

愚痴も聞いてくれて
優しく撫でてくれて…

いつの間にか私の
心の支えになって
貰ってたんです

私：繁雄さんの
素敵なところ沢山
知っちゃったから…

だから…



それから
半年が経った

お腹の赤ちゃんは
すくすくと大きく
なっていた

それじゃあ
おやすみ

うん
おやすみ

最近…圭太のH
いつも増して
たんぱくだなあ…

身体を労わって
くれるのは
嬉しいけど…

私の好きな所…

ぬちゅっ…

もんっ…

ぐちゃっ…

指じゃ届かないよ…



もっと
長くて...

おっ...の...

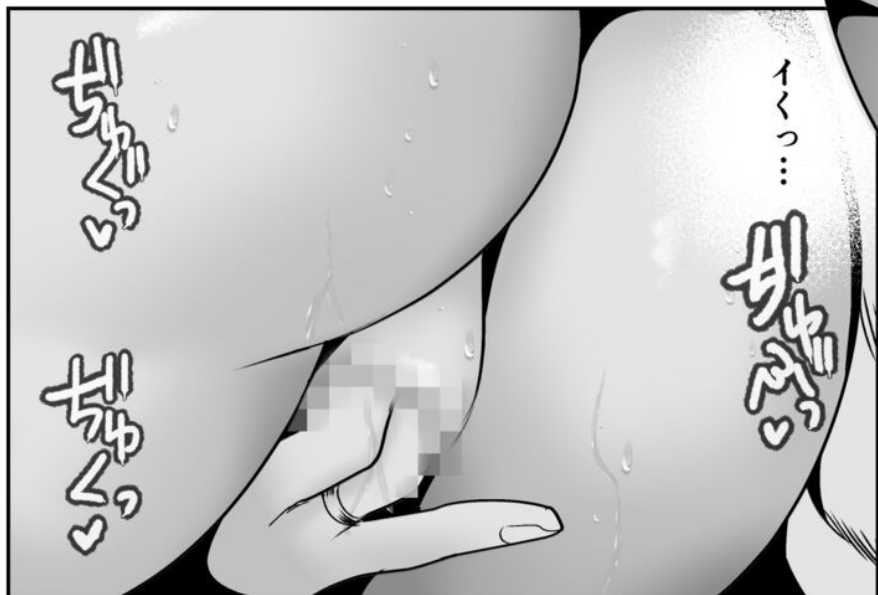
っす...
っす...

いくぞ優っ...



孕めっ...!!

繁雄さんっ...

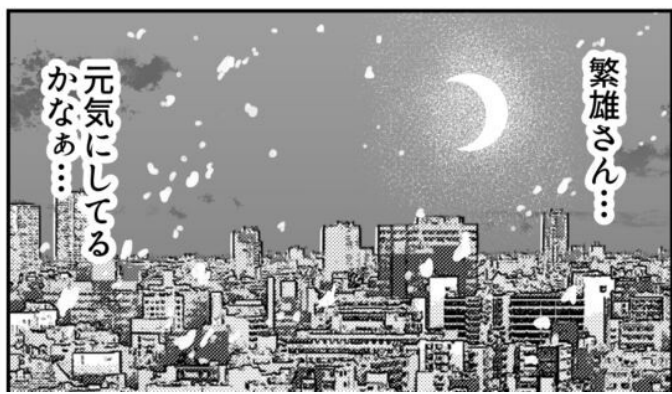


いくっ...

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡



繁雄さん...

元気にしてる
かなあ...



ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡



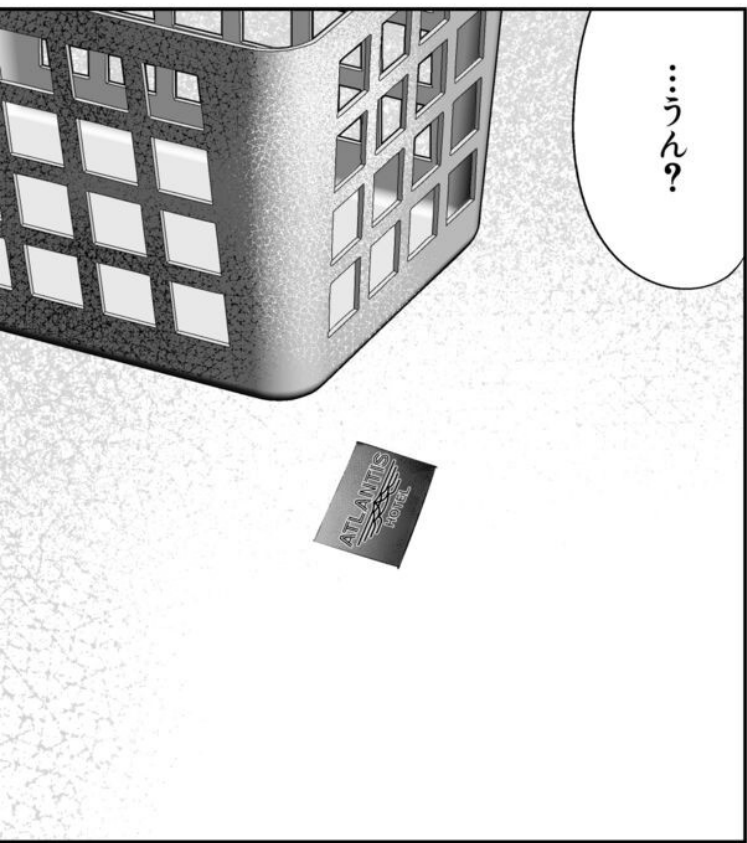
掃除だけで
へとへとだ…

ふ…



さらに3カ月が経ち
妊娠後期に入った

仕事も休職し、
本格的に妊娠への
準備を始めていた



…うん？



けどお母さん
頑張るからねっ

優太 ♡



え…



なんの
カードだろ…

ラブホだ…



妻の妊娠中に
浮気とか…



しんどくて
しばらく手で済ませ
てたからかな…

だからって…

なんなの…自分ばかり
気持ちよくなつて
短小チンポのくせに…

妻が妊娠してるの
他人事みたいに
思ってるわけ…？

…私はいつでも
貴方の味方ですよ



繁雄さん…



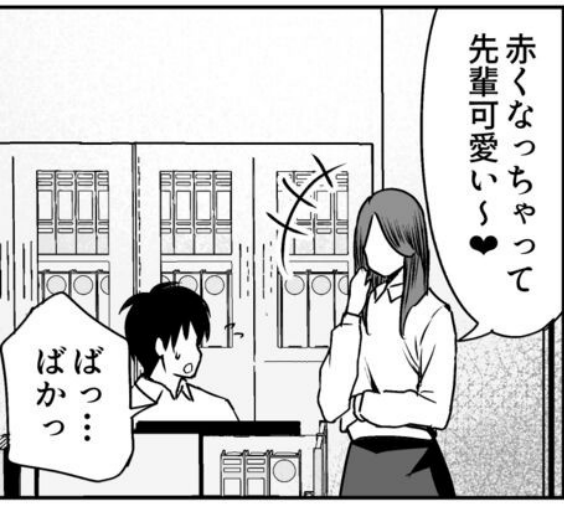
うん？

セ・ン・パ・イ♡



おう

圭太先輩、ご確認
お願いします



赤くなっちゃって
先輩可愛い♡

ばっ…
ばっ…



終わったら
連絡する…

じゃあ後でね♡



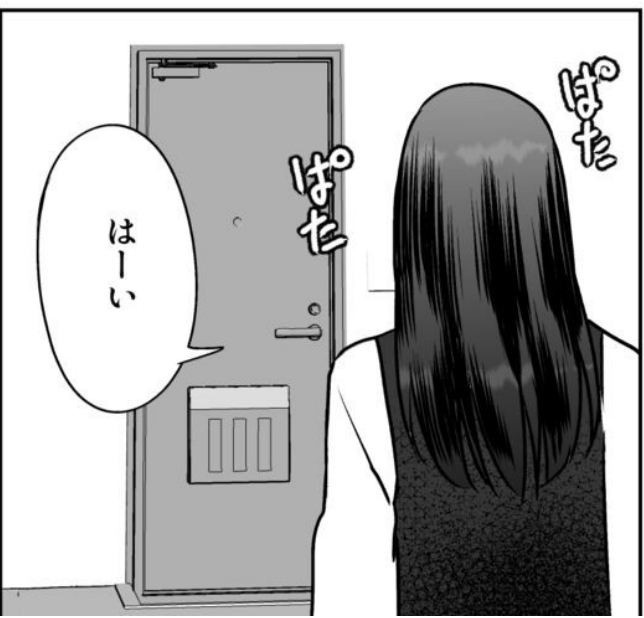
今日も美紀と
ちゅぽちゅぽ
したい♡

あか
あか
あか

ほち



か
千
ヤ



はい

ほち
ほち



ほち
ほち



繁雄さんっ…

優…



それにまた
会いたって…

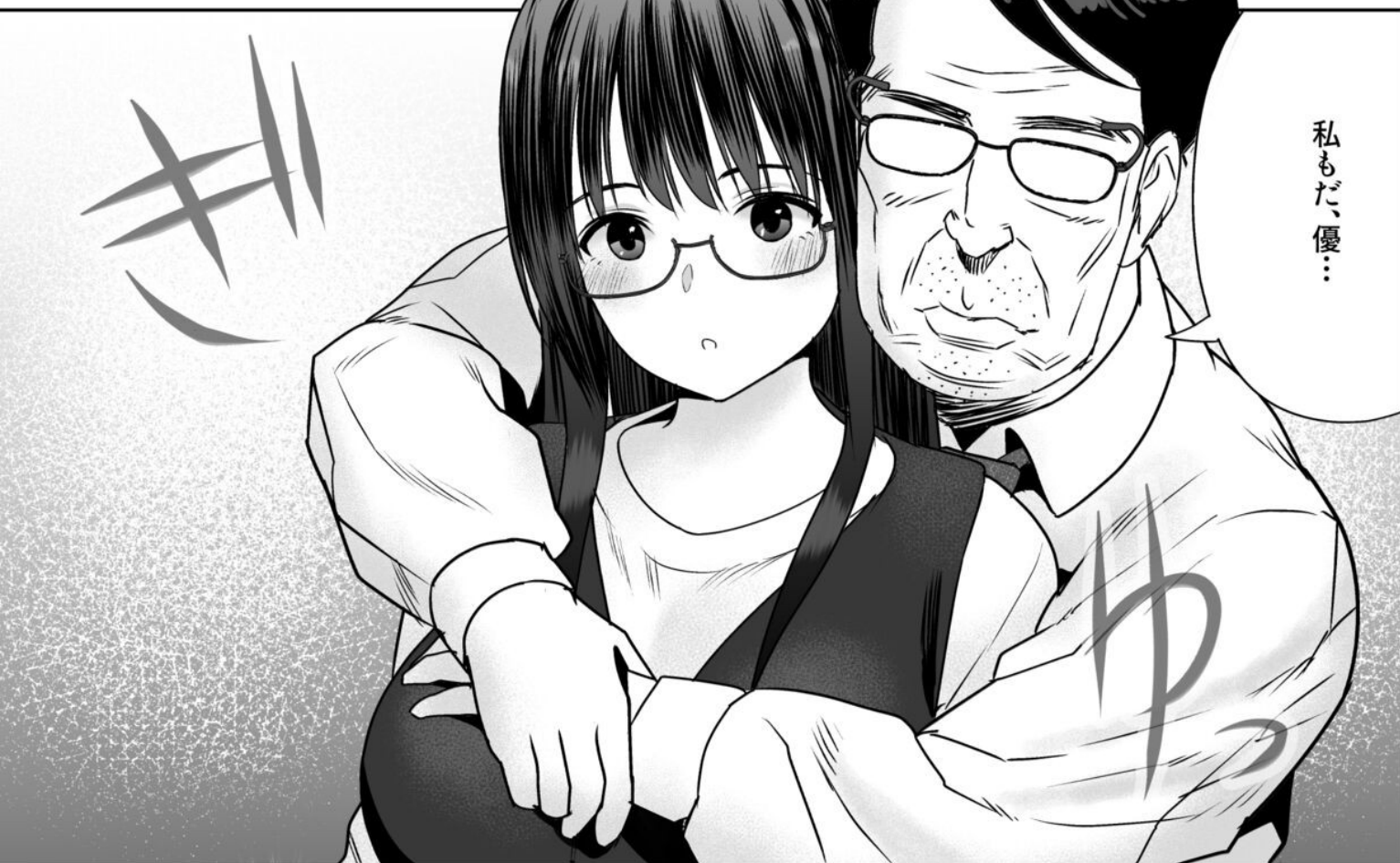
ずっと思ってたから



浮気…ですか

されたから
仕返しっ…!

妊娠中に浮気なんて
ありえないでしょ?



私もだ、優…



この音は…



?

ねえ、お腹に耳
くっつけてみて



それにしても
こんなに大きく
なるものなんだな

あと二カ月
くらいなの、
男の子だよ

単なる腸の…

ぽこぽこ

さあ…

紛れもなく
新しい命が
宿っている…

私の遺伝子が…
私の命が…

この子に
受け継がれて
いるんだ…

胎動の

ぽこぽこ



ぽこぽこ

音…!?



私は…

孕ませ屋に向いて
ないのかもしれないな…



ねえ号泣は
やめて？

うふっ…あ…
おあっ…んぐっ…
おあっ…んぐっ…



いつの間にか優の事を

ふんちゅんちゅん♡♡

心の底から愛して
しまっている…



わ

んちゅんちゅん♡



優っ…！

わちゅん♡

繁雄さんっ…

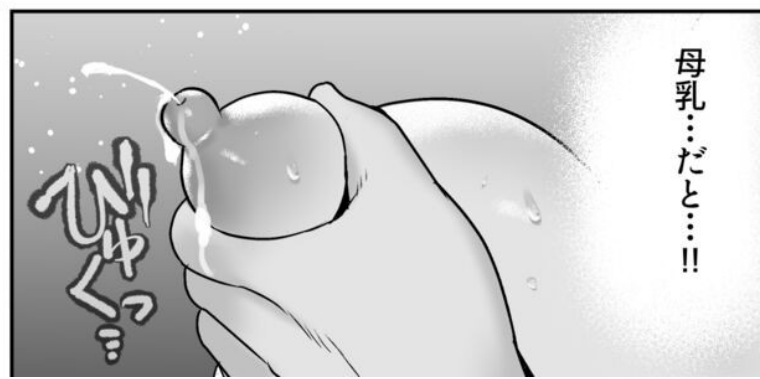


優…

優っ…

わちゅん…

わちゅん…







…カリ首持つて
かれるっ…

おっ
おっ

亀頭を喉で
締め付けて
くるっ…

ん…っ



くっ…

久々の優の
口まんこっ…

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ



ま…ず…の…出…る…っ…

おっ
おっ
おっ



ぐあ…あ…あ…っ…!!

ん
ん
ん

…っ…!!



Fuuu...



アッアッ

アッアッ

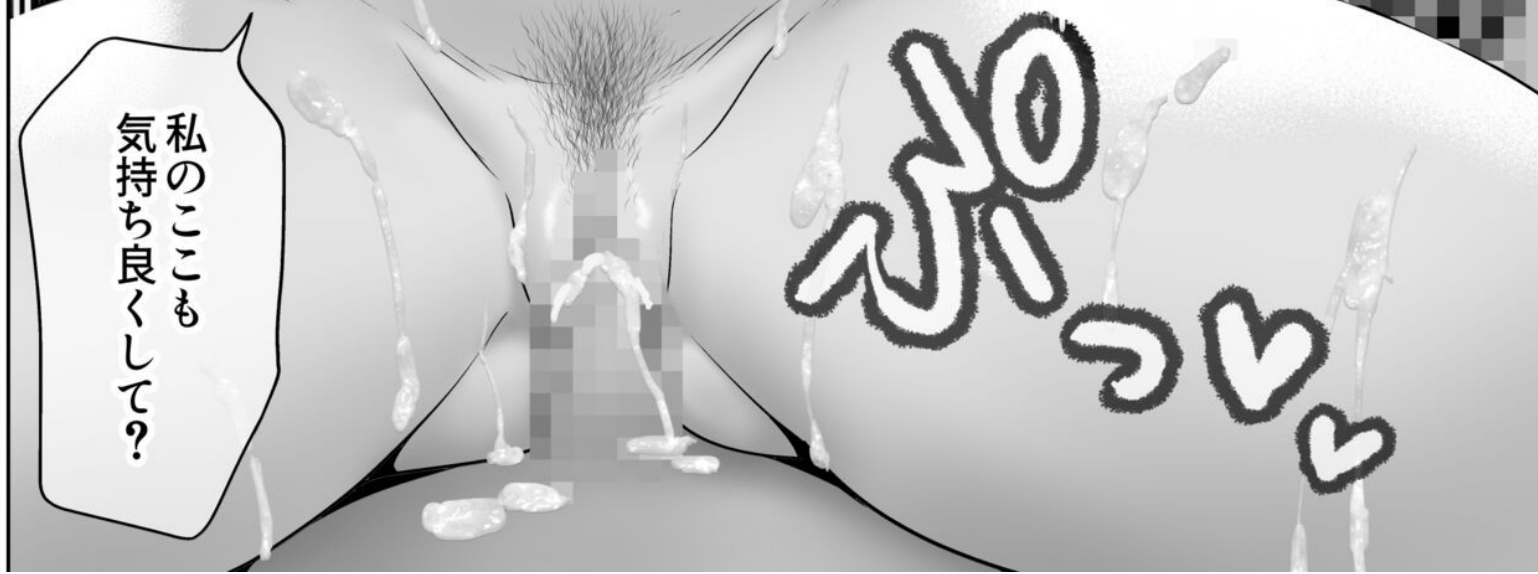


すけ



ずるいよ
繁雄さんだけ...

ぬちゅっ

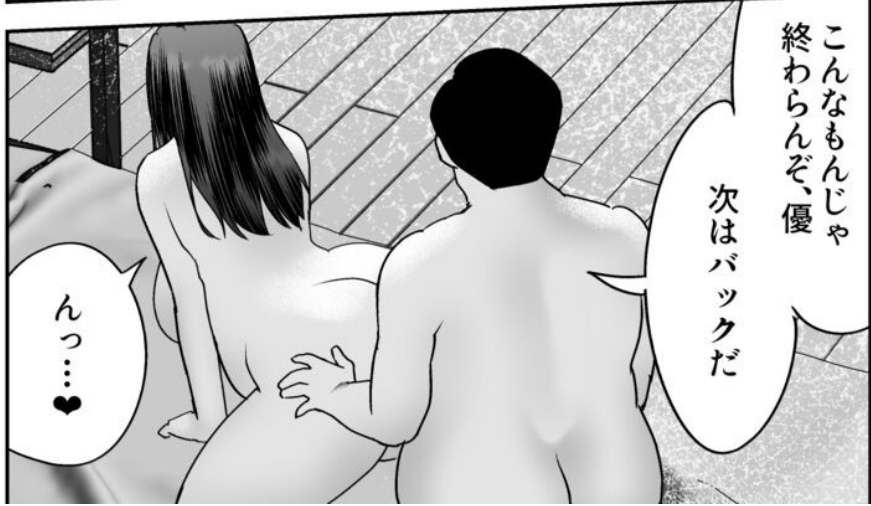


ぷっ

私のこども
気持ち良くして？



ああっいぐうっ♡!!



こんなもんじゃ
終わらんど、優

次はバックだ

んっ…♡



あつっい…

はま

っけ…

繁雄さんの精液…♡



おしりと中ずごごっ…

めちゅっ♡

おしゅっ♡

おしゅっ♡

おしゅっ♡

あっあ♡

ぼん

あっあっ
もっと激しく
掻き混ぜてっ…

ぼん

膣を突く度に
ケツ穴が締め付けて
くるぞっ!!!

ぼん

ぼん

おしゅっ♡

おしゅっ♡

おしゅっ♡

おしゅっ♡

ぼん

おしゅっ♡

おしゅっ♡

ぼん

そんなに快感が
欲しいなら…っ

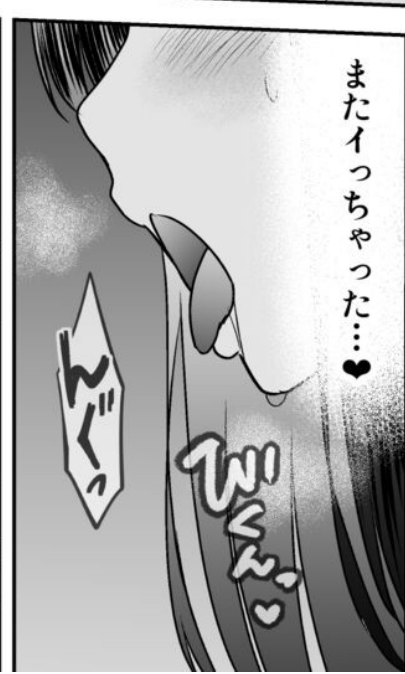
もっとくれてやるっ!!

いくぞ優っ

おしゅっ♡

おしゅっ♡

中に出すぞっ!!





可愛いぞ優！
衣装が良く
似合っているよ

はみ

はー...

は...恥ずかしいよ...

は...ツ

はみ...

カキ

ひん

カ
カ

カ
カ

カ
カ

カ
カ

カ
カ



は...

は...

中痺れるっ...



は...

カ
カ
カ

カ
カ
カ



カキ

カキ



繁雄さん
だめえっ…



やっ…
ああっ…!!



優の好きな
クリトリスも
虐めてやらんとな



んああっ!!



しつかり皮を剥いて
直に当ててやるからな

あゝあ



やだっ…いくっ

あっやあっ!!



だっ…だめっ…

カメラにも納めて
おいでやるう



どうだ優、
私のチンポは：
旦那の偽チンポより
数倍イけるだろう？

あんな浮気男とは
別れて私と一緒に
なろうじゃないか…







大丈夫か優っ…!

ぐっ…

はっ!

はっ!



無理矢理か…!?

えっ…?

圭太っ…



無理矢理
やられたんだな…!?

っ…

優

…

う…うん…





この強姦魔がっ…!!

優っ！警察に電話…!!

…まじっ…



げっ!



アタリ

アアッ!!



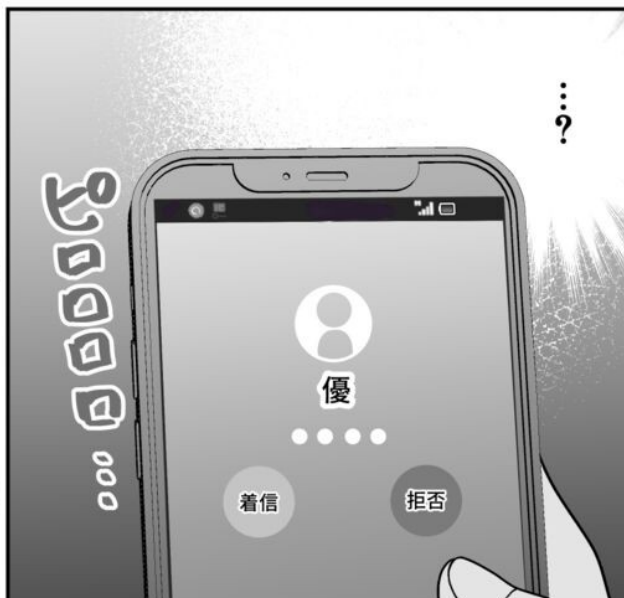
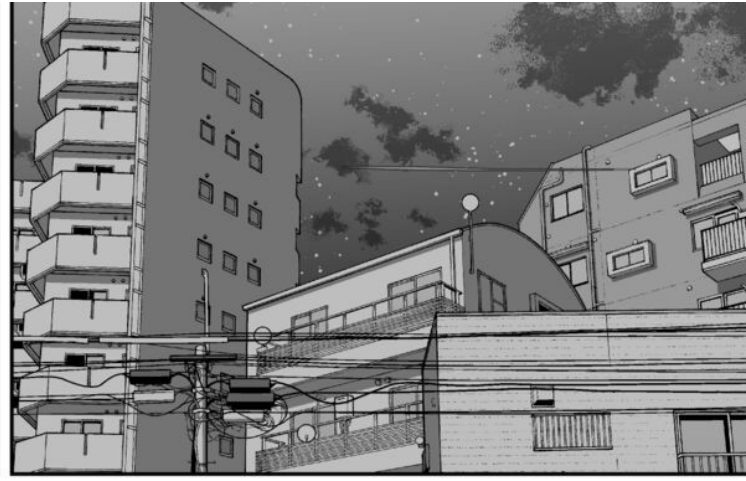
警察に任せよ…?!




くそっ…
逃がすか!

圭太まって

危ないから









旦那の浮気を機に
優と一緒にになれる
ような気がしていた…

しかし
何のことはない



優は今でも旦那を
愛しているし
旦那もそうだ


私は一時の
寂しさを紛らわせる
為の肉棒に過ぎない




元々人妻に種付け
したいという不純な
動機で始めた活動だ

身籠った人妻を
奪い取ろうだなんて
傲慢にもほどがある

いいんだこれで

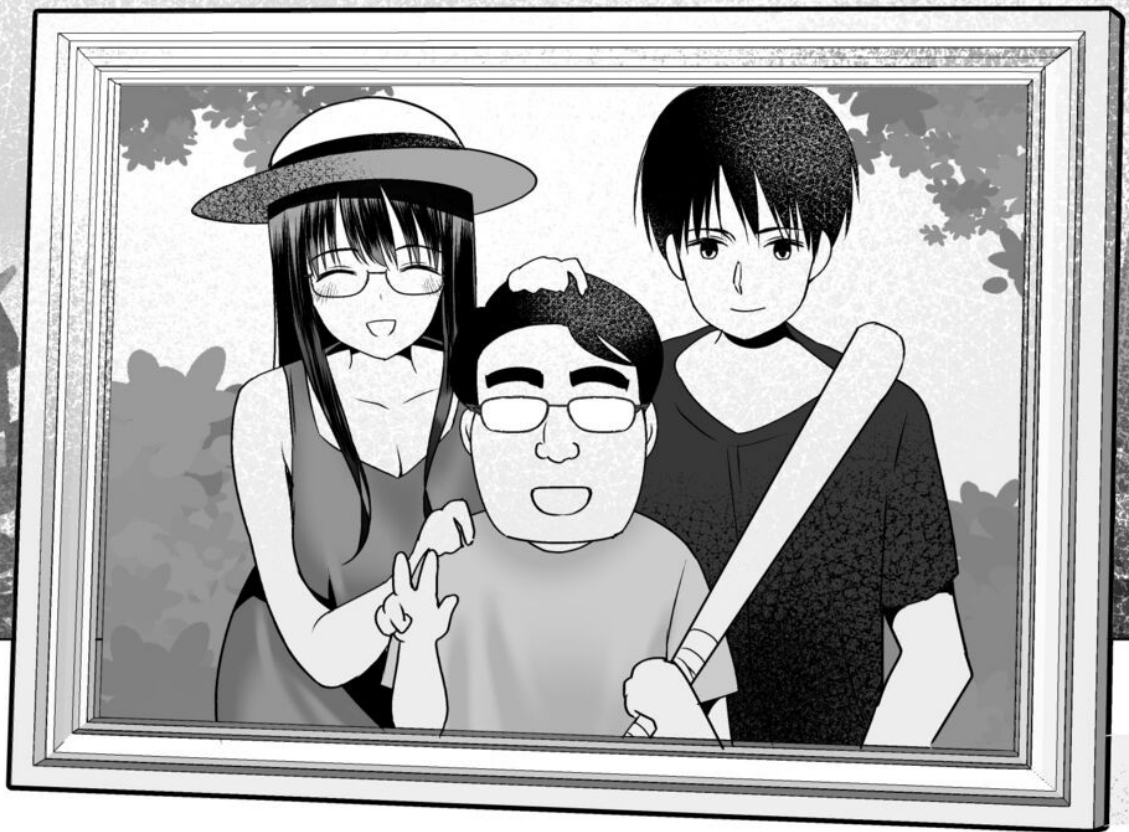


淘汰されるはずだった
私の遺伝子がこの世に
残せただけで十分
じゃないか



この先孕ませ屋と
してじゃなく
一人の男として
種を付けることは
できるだろうか…

繁雄は溜息をついて
夜の間に消えていった…



fin



